

玉東中学校便り

その時、どう動く

第七号 平成二十八年九月二十一日

中体連陸上大会 男子優勝・女子三位 総合二位の大健闘

雨のため一日順延された玉名荒尾中体連陸上競技大会が、九月十六日に荒尾市陸上競技場で、管内の十六の中学校が参加して開催されました。

今年度も、夏休み期間中、午前七時半から九時まで、全校生徒で陸上練習に取り組みました。特に今年には猛暑だったにもかかわらず生徒は本当によく頑張りました。

大会当日は、昨年引き続き全校応援を実施しました。リーダーを中心に統率のとれた応援は大変素晴らしく、その大きな声援と励ましは、選手の背中を押してくれました。選手は、自己記録



の更新を目指して、一人一人が持てる力を一杯發揮しました。その結果、種目別で二位を取った選手六名をはじめ、十九種目で入賞(六位以内)を果たすなどの大活躍でした。

また、本大会で忘れることができないのが補助員として頑張ってくれた生徒がいたという事です。競技者のお世話、招集連絡係、周回記録係など本校から十名の生徒が中体連の役員として地道に活動していました。

決して目立ちましたせんが、そんな人たちの陰の支えがあったから大会が運営できたことに感謝しなくてはなりません。

閉会式で、玉東中の成績が発表されると、一瞬競技場全体が静まり返り、その後、大きな拍手が会場全体を包みましました。玉東中の選手団は、最初は驚きの顔でしたが、しだいに喜びと感動が入り混じった表情に変わってきました。

閉会式後、玉東中のベンチ前で、六十名の選手団が肩を組みあって大きな声で校歌を歌う姿は、自



清田聖人君の見事なハードリング



陸上部主将の長沼優香さん

信に満ち溢れ輝いて見えました。今年度は熊本地震のため、県大会は中止になりましたが、生徒は「努力は裏切らない」ということを身をもって体験できたのではないかと思います。これからもスクールプライドを持って、生徒会スローガン「和、そして前進」を合言葉に、更に学校生活を充実させていって欲しいと願っています。生徒と職員が「チーム玉東中」を実感することができた一日でした。以下入賞者と記録を紹介します。

代表男子	三千 m	一位	塩井広太郎	9分32秒
代表男子	百十 mH	一位	清田聖人	15秒6
代表男子	砲丸投	一位	松村純哉	11m74cm
代表女子	八百 m	一位	長沼優香	2分24秒
代表女子	百 mH	一位	池本未奈	17秒1
代表男子	走高跳	一位	大場絢音	1m43cm
代表男子	百 m	二位	清田聖人	11秒8
代表男子	千五百 m	二位	塩井広太郎	4分22秒
代表女子	千五百 m	二位	長沼優香	4分58秒
代表男子	四 x 百 mR	二位		47秒4
清田 聖人・塩井広太郎・清田 宗・荒木 翔太)				
二年男子	千五百 m	三位	二宮 幸大	4分25秒
代表女子	八十 mH	三位	長嶺 汐莉	13秒6
代表女子	走幅跳	三位	香山 華	4m51cm
代表女子	砲丸投	三位	境 綾乃	10m68cm
代表女子	四 x 百 mR	三位		55秒0
香山 華・今村 朱里・池本 未奈・大場 絢音)				
代表男子	百 m	四位	荒木 翔太	12秒0
代表女子	百 m	四位	大場 絢音	13秒8
代表男子	二百 m	五位	荒木 翔太	24秒6
代表男子	走高跳	六位	中尾 昇馬	1m55cm